

WORKSHOP No.1



【日本画材で合戦図絵巻のぬり絵をしよう!】

A4サイズの合戦図絵巻に描かれた武将を、墨と岩絵具を使って彩色します。※エプロンなどをご準備ください。

◎日時:6月15日(土) 午後2時~4時

◎定員:10人程度(小学生高学年以上~ ※小学生は要保護者同伴)

◎講師:岡田真治氏(愛知県立芸術大学教授 日本画専攻)
粕谷凜菜氏(愛知県立芸術大学 日本画専攻)
福島七海氏(愛知県立芸術大学 日本画専攻)

◎参加費:500円(但し本展観覧券が必要)

愛知県立芸術大学

WORKSHOP No.2



【描いて楽しく飾ってステキ! 日本画体験 -ミニ掛軸に龍を描こう-】

すでに和紙が貼られた掛軸に伝統的な日本画材である墨や岩絵具の質感を生かして龍を描きます。

小さくて可愛い掛軸を完成させてください。※エプロンなどをご準備ください。

◎日時:6月30日(日) 午後2時~4時

◎定員:12人(小学生以上~ ※小学生は要保護者同伴)

◎講師:長谷川喜久氏(名古屋芸術大学 教授 日展特別会員 日春展会員)
福本百恵氏(日展会友 日春展会友)

◎参加費:1500円(但し本展観覧券が必要) ※写真は前回ワークショップによる参考作品です。今回制作するものではありません。

名古屋芸術大学

WORKSHOP No.3



【木製うちわに夏の風物詩を描く!】

木製のうちわに日本画材の岩絵具や箔を使用して自分の思う夏のイメージや夏の風物詩などを描く体験です。

※予め描きたいものを写真や下絵図などをご準備いただくとスムーズです。※エプロンなどをご準備ください。

◎日時:7月14日(日) 午後2時~4時

◎定員:10人程度(小学生以上~ ※小学生は要保護者同伴)

◎講師:梶野靖代氏(名古屋造形大学 特任講師)
鈴木葉留香氏(名古屋造形大学 非常勤講師)

◎参加費:1500円(但し本展観覧券が必要)

名古屋造形大学

WORKSHOP | ワークショップはすべて事前予約制です。ご予約は6月1日(土)午前10時から電話にて受付開始いたします。

1989年に設立した当館は、今年で開館35周年を迎えました。そこで、初代館長・平野恵が常に念頭に置いていた「街に開かれた美術館」という目標に立ち返り、これからの美術界を背負っていく東海に縁ある作家たちを紹介する展覧会を開催いたします。愛知県立芸術大学・名古屋芸術大学・名古屋造形大学にご協力をいただき、才能あふれる在校生・世界を舞台に活躍する卒業生の作品を展示いたします。また、当館が独自に選抜した静岡県出身の日本画家の皆様にもご協力をあおぎ、本展のための新作を制作していただきました。

日本画は伝統的でありながら、発想と技法の組み合わせによって表現の広がりを見せ続けてきました。そして今も、若き作家たちは瑞々しい発想と確かな画力をもって新たな世界を切り開こうとしています。ぜひこの機会に、未来を担う作家たちの挑戦に満ちた作品の数々をご高覧頂けますと幸いです。

※体調のすぐれない場合はご来館をお控えください。※開館状況は急遽変更となる可能性があります。最新情報についてはホームページ等でご確認ください。

公益財団法人

平野美術館

〒430-0942 静岡県浜松市中央区元浜町166
TEL.053-474-0811 FAX.053-412-1808
<http://www.hirano-museum.jp>



交通のご案内
遠鉄バス⑩内野台線「元浜町」下車
JR浜松駅よりタクシーで約5分

日本画の極みを求めて

— 未来を担う東海の作家たち —

2024年6月15日(土) - 8月18日(日)

開館時間: 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで) / 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館) / 観覧料: 大人800円、中学生300円、小学生200円 ※20名以上は団体割引2割引 ※土日に限り小中学生無料 / 主催: 公益財団法人平野美術館・中日新聞東海本社 / 後援: 浜松市、テレビ静岡、浜松ケーブルテレビ株式会社、K-MIX、中日ショッパー、愛知県公立大学法人愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学(順不同敬称略) / 特別協賛: 株式会社平野興産

公益財団法人

平野美術館

日本画の極みを求めて
100周年記念
展覧会